



2022年3月期 通期 決算補足説明及び中期経営計画

株式会社エヌ・ティ・ティ・データ・イントラマート
(東証スタンダード 3850)
2022年5月6日

Agenda

1. 決算概要
2. 各事業セグメント状況
3. 中期経営計画(FY2022~2025)
4. 業績予想(FY2022)

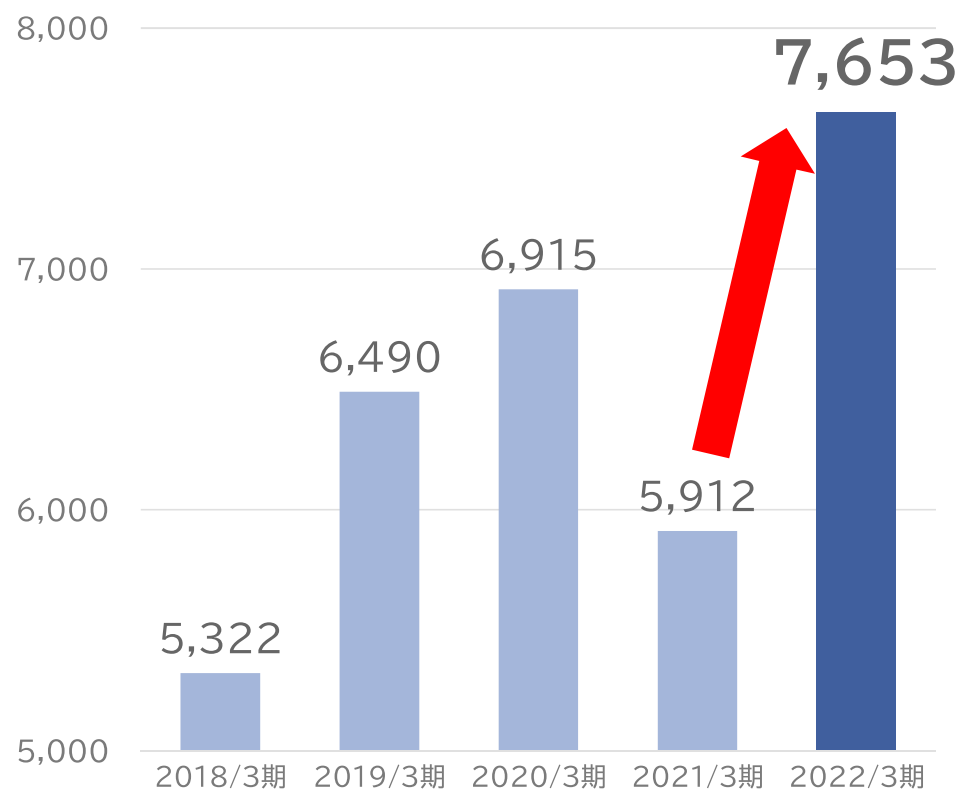
Agenda

1. 決算概要
2. 各事業セグメント状況
3. 中期経営計画(FY2022~2025)
4. 業績予想(FY2022)

売上高と営業利益の推移

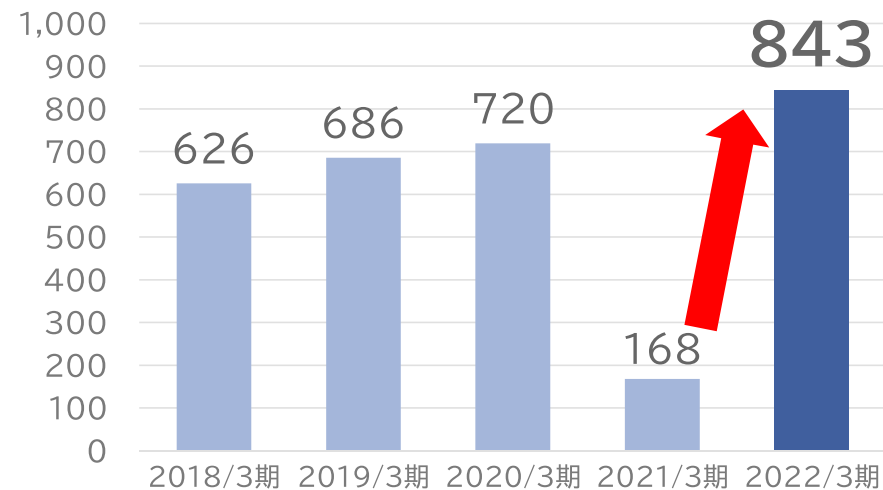
連結 売上高

(単位:百万円)

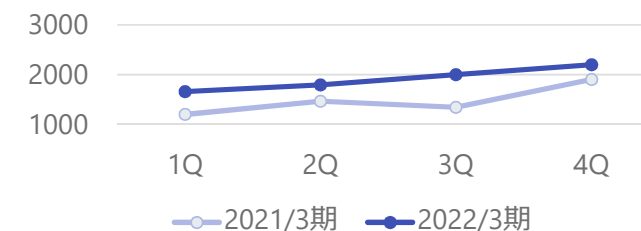


連結 営業利益

(単位:百万円)



四半期別売上推移



- 連結売上高、営業利益ともに過去最高

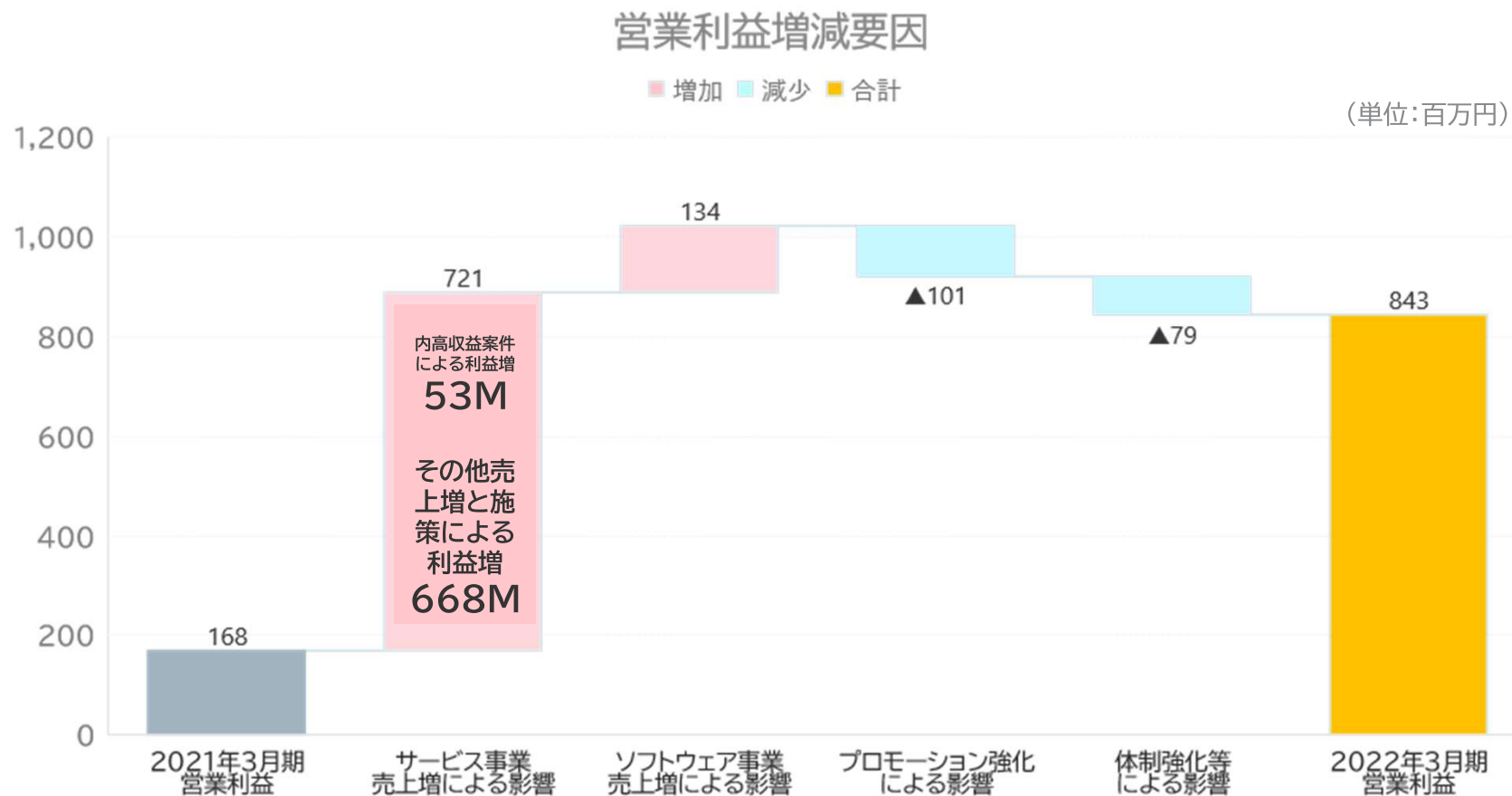
売上高と営業利益の推移

- ソフトウェア事業：クラウドサービスや保守等のストックビジネスは堅調に推移。ライセンス販売活動も基盤製品を中心に回復。
- サービス事業：ソリューションやコンサルティング施策の効果により大幅に伸長。過去最高の売上高を達成。

(単位:百万円)

	2021年3月期 通期	2022年3月期 通期	前年比	2022年3月期 業績予想 (2022年1月26日発表)
売上高	5,912	7,653	+ 1,741	7,400
ソフトウェア事業	3,833	4,116	+ 283	
サービス事業	2,079	3,537	+ 1,458	
営業利益	168	843	+ 675	760
営業利益率	2.8%	11.0%	+ 8.2P	10.3%
経常利益	170	811	+ 641	730
親会社株主に帰属する 当期純利益	107	550	+ 443	511

営業利益増減要因



財務状況

(単位:百万円)

	2021年3月期	2022年3月期	構成比
流動資産	4,086	5,349	69.9%
現金及び預金	2,857	3,885	50.7%
売掛金	1,033	1,173	15.3%
固定資産	2,085	2,306	30.1%
無形固定資産	1,296	1,449	18.9%
資産合計	6,171	7,656	100.0%
流動負債	1,597	2,515	32.9%
買掛金	333	568	7.4%
前受金	1,004	1,038	13.6%
固定負債	570	643	8.4%
負債合計	2,167	3,159	41.3%
純資産合計	4,004	4,497	58.7%
負債純資産合計	6,171	7,656	100.0%





Agenda

1. 決算概要
- 2. 各事業セグメント状況**
3. 中期経営計画(FY2022~2025)
4. 業績予想(FY2022)

業績概要

- ライセンス売上高は1Qの出遅れ取り戻し、復調
- クラウドサービス「Accel-Mart」が前年比23.4%増
- クラウドサービスのプロモーション活動強化

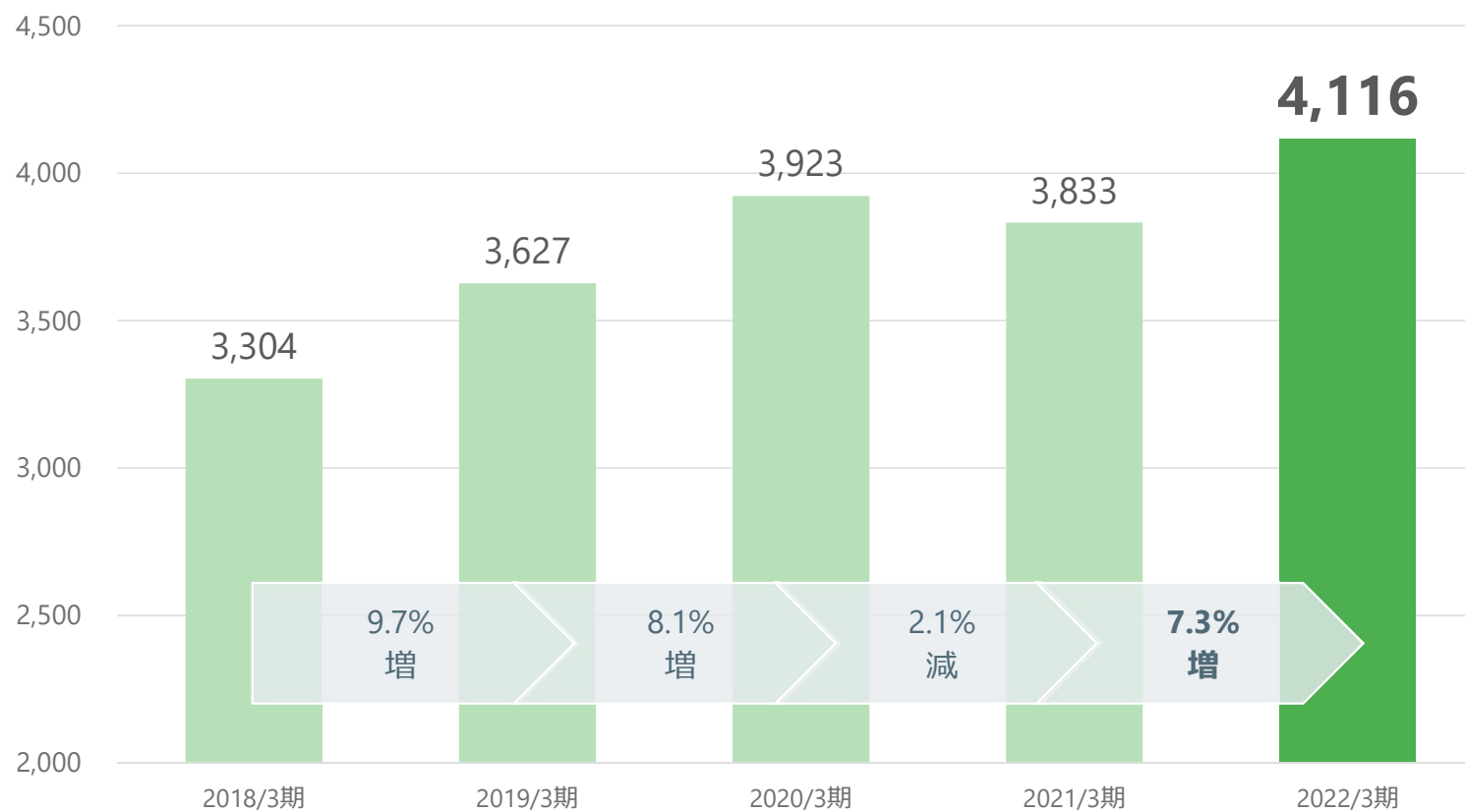
(単位:百万円)

	2021年3月期 通期	2022年3月期 通期	前年比	2020年3月期 通期(参考)
売上高	3,833	4,116	+ 283 	3,931
営業費用	2,893	3,184	+ 291 	2,690
営業利益	940	932	▲ 8 	1,241
営業利益率	24.5%	22.6%	▲ 1.9P 	31.6%

売上高の推移

ソフトウェア事業 売上高

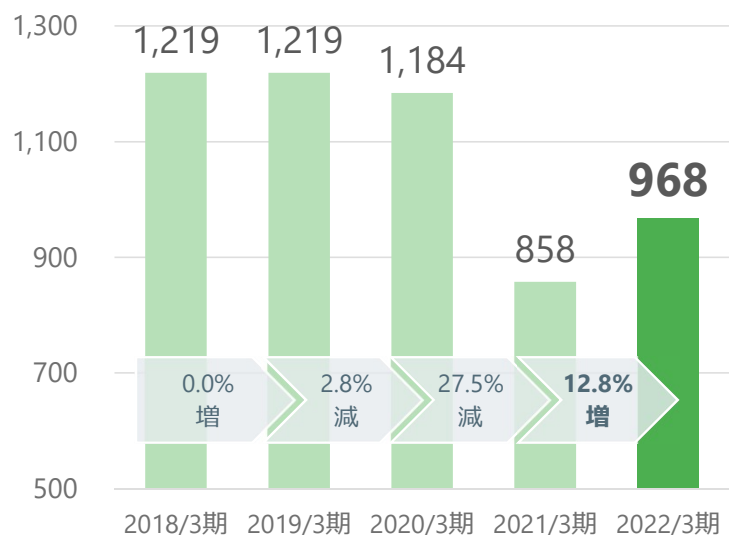
(単位：百万円)



売上高の内訳と推移

ライセンス売上高

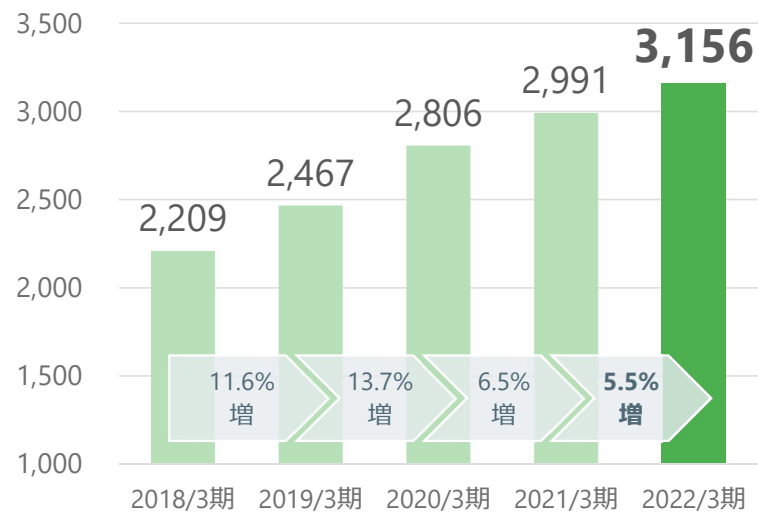
(単位：百万円)



- 1Qの出遅れ取り戻し、復調

保守・ストックライセンス売上高

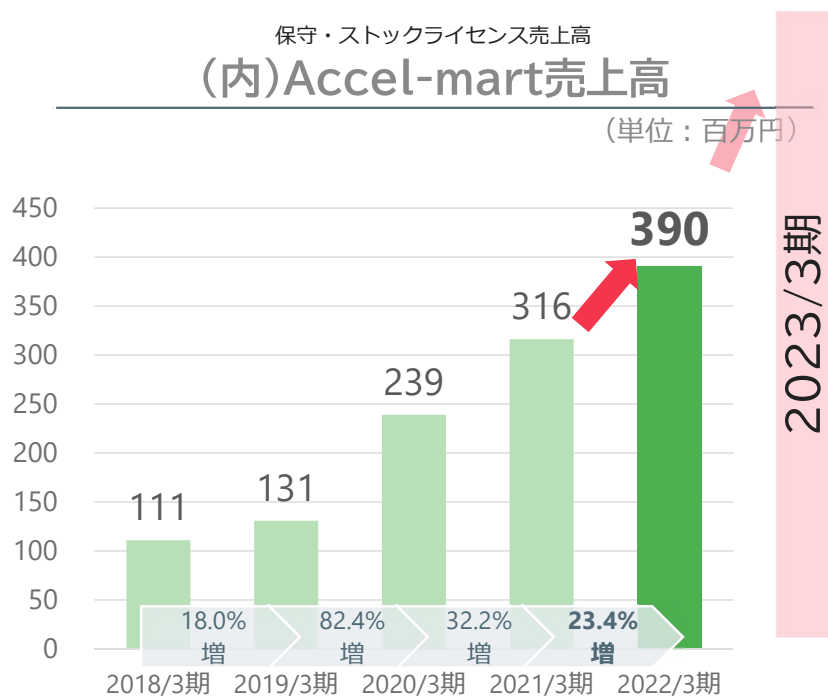
(単位：百万円)



- 保守ストックライセンスも堅調に推移し5.5%増

※上記グラフはNTTデータイントラマート単体の売上高

売上高の内訳と推移







- クラウドシフトが加速し23.4%増
- 新たにエントリー向けローコード開発基盤「Accel-Mart Quick」をリリースし、更なる飛躍が期待される

※上記グラフはNTTデータイントラマート単体の売上高

業績概要

- 金融・公共に向けたDX対応施策や部品化ソリューション施策等、従前からの取組が奏功したことに加え、今期は高収益案件が大幅な売上増と利益率アップに貢献
- 「Quick-Activate」を中心としたコンサルサービスも好調

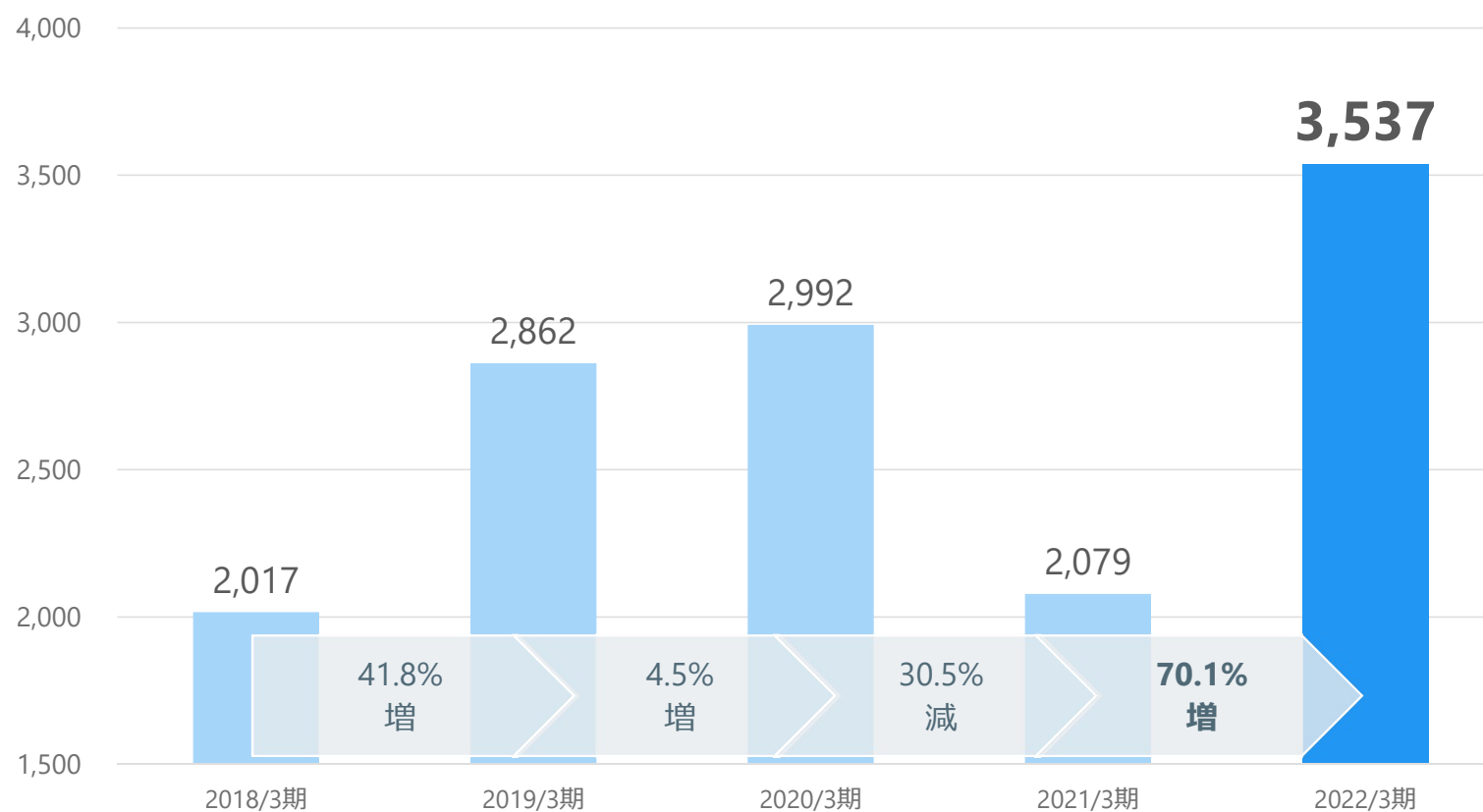
(単位:百万円)

	2021年3月期 通期	2022年3月期 通期	前年比	2020年3月期 通期(参考)
売上高	2,079	3,537	+ 1,458 	2,983
営業費用	2,099	2,720	+ 621 	2,744
営業利益	▲ 20	817	+ 837 	239
営業利益率	-1.0%	23.1%	+ 24.1P 	8.0%

売上高の推移

サービス事業売上高

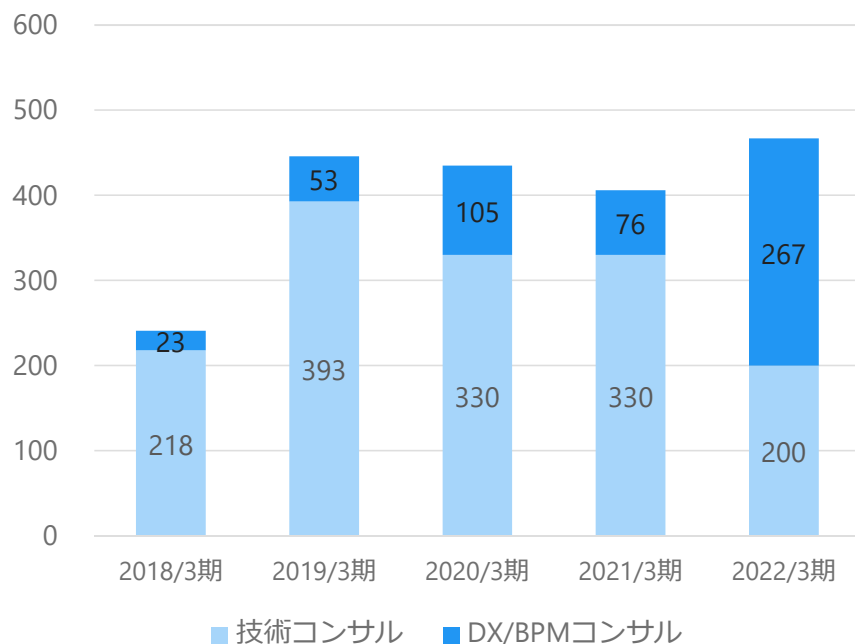
(単位:百万円)



DX/BPMコンサルの需要拡大

コンサル売上高の内訳

(単位：百万円)



パートナー向けの技術支援コンサルに加え、顧客のDX/BPM推進を支援する上流コンサルの需要が拡大



コンサル領域の拡大と価値を高め、収益性向上へつなげる

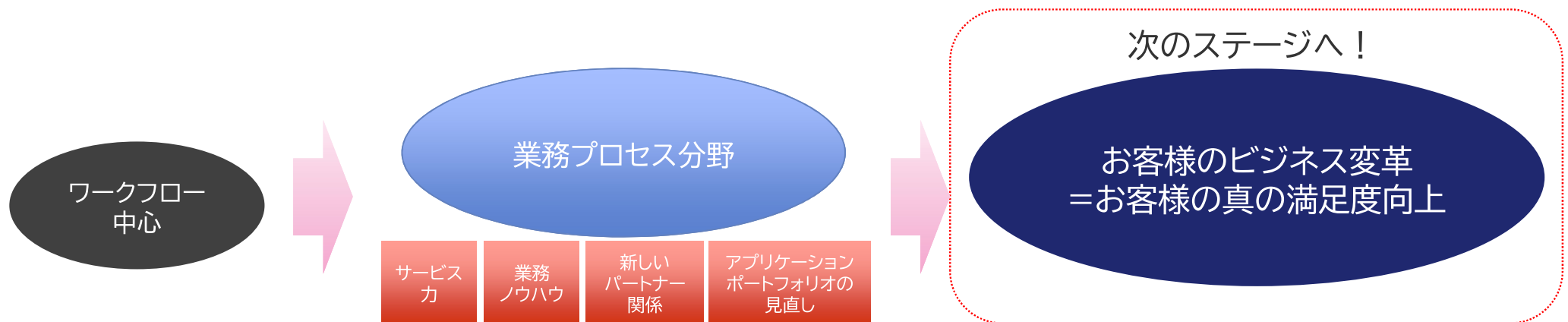
Agenda

1. 決算概要
2. 各事業セグメント状況
- 3. 中期経営計画(FY2022~2025)**
4. 業績予想(FY2022)

中期経営計画(FY2022-2025)

顧客のビジネス変革を企画・実行・成果創出まで支援できるグローバルDXパートナーの実現

- 業務プロセス分野のDXを通じて、お客様に効率化やコスト削減にとどまらずビジネス変革への貢献を目指す。



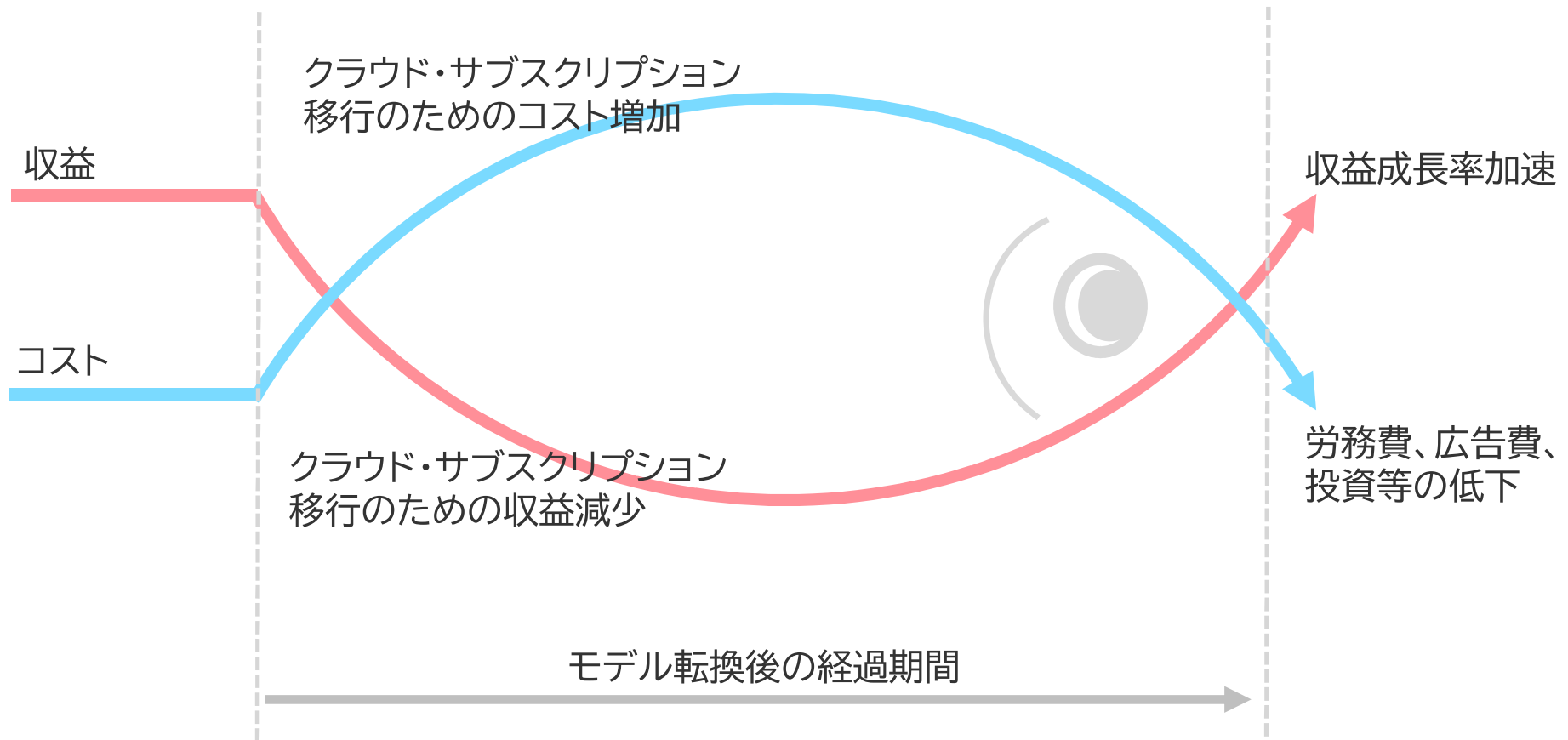
中期経営計画(FY2022-2025)

「顧客」を起点とした製品・サービス提供の推進

- クラウド・サブスクリプションへの転換(蓄積データの活用・導入コストの低減)
- 「業務プロセスのデジタル化」の重要性増大→ユーザーが主体となつての「アジャイル開発+内製化」が主流化することにあわせローコード製品を充実
- 業務プロセス改善コンサルティング～ローコードによるシステム開発～保守まで、ビジネス変革全般でのサポートを強化
- ユーザーニーズを取り入れながら業務アプリケーション(DPS)のターゲット市場を拡大

クラウド・サブスクリプション転換期における収益とコストの関係

Fish Model



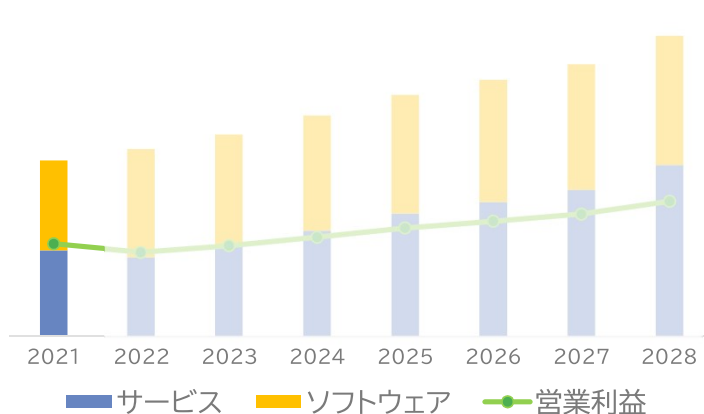
中期経営計画(FY2022~2025)

FY2025における経営目標

売上高 100億円	営業利益(率) 10~20%
クラウド・サブスク売上高 20億円	クラウド・サブスク転換 (ソフトウェアライセンス内売上高比率) 29% ⇒ 75%

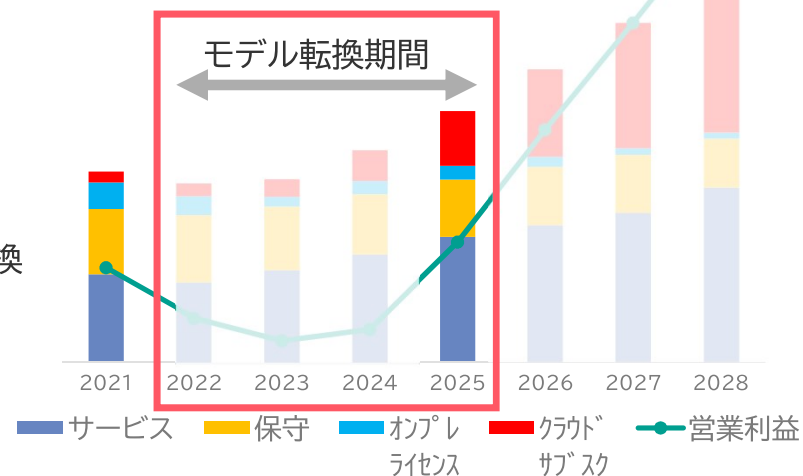
※クラウド・サブスクに関連した月次・年次経常収益等を示す指標も公表予定

現状事業モデルでの業績推移予想
(売上高・営業利益)



モデル転換

事業モデル転換後の業績推移予想
(売上高・営業利益)



(補足) ESG経営への取組

SDGsを参照しながら、事業を通じた貢献と、企業活動を通じた貢献に分類したうえで、E（環境）S（社会）G（ガバナンス）に分類し、特定した重要課題を中心に、お客様やステークホルダーの皆様と価値を共創していきます。



株主還元方針

当社は株主に対する利益還元を経営の最重要課題の一つとして位置付けており、今後の当社の配当政策の基本方針としては、株主への利益還元と内部留保充実のバランスを総合的に判断し、業績と市場動向の状況に応じた柔軟な対応をとっていく所存です。

中期経営計画(2022～2025年度)では、**事業方針等により一時的に利益が減少する場合においても安定的に配当**することを目標とします。

内部留保資金の用途については、既存コア事業拡大の為の研究開発や、M&A等将来の企業価値を高めるための投資に優先的に活用する等、長期的な視点で事業拡大への貢献を考えたいと考えてまいります。

Agenda

1. 決算概要
2. 各事業セグメント状況
3. 中期経営計画(FY2022~2025)
- 4. 業績予想(FY2022)**

2023年3月期業績予想

- 拡大基調にあるローコード開発・業務自動化の市場に全力投球
- クラウド・サブスクリプションへの本格移行スタート
- 「Accel-Mart Quick」拡販に向けたプロモーション大幅強化

(単位:百万円)

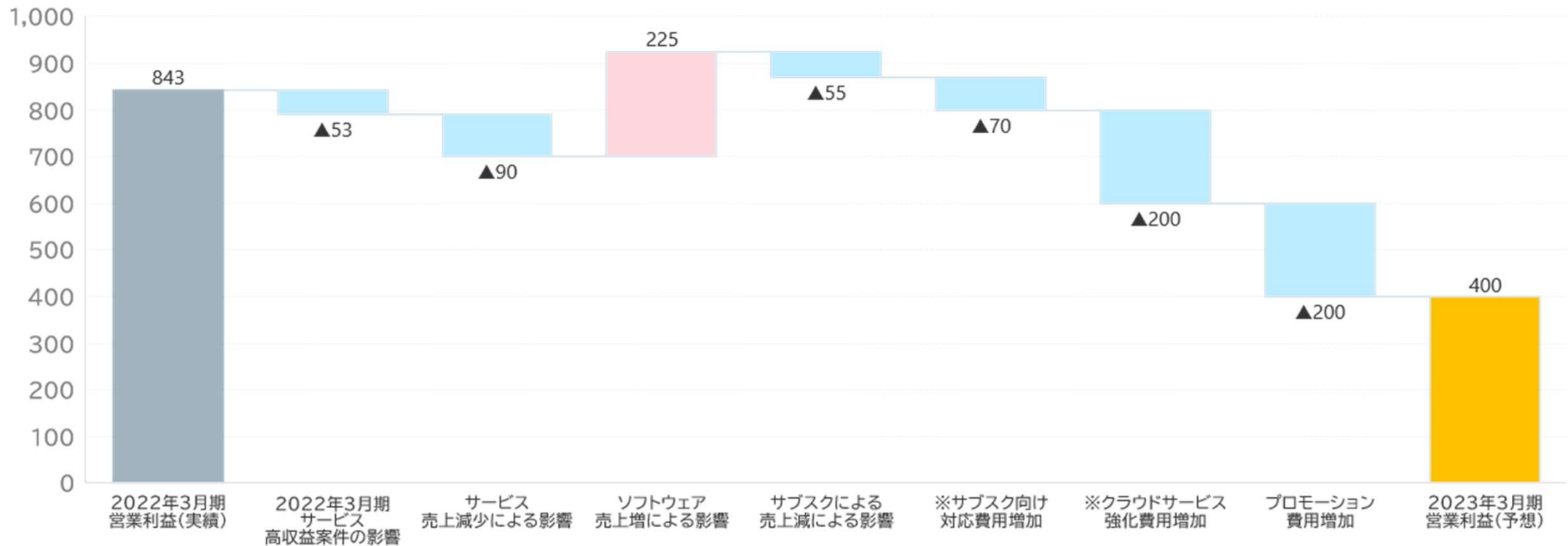
	2022年3月期 実績	2023年3月期 業績予想	対前年予想 増減率	2026年3月期 業績目標
売上高	7,653	7,780	101.7%	10,000
ソフトウェア事業	4,116	4,545	110.4%	
サービス事業	3,537	3,235	91.5%	
営業利益	843	400	47.4%	1,000~2,000
営業利益率	11.0%	5.1%		10~20%
経常利益	811	400	49.3%	
親会社株主に帰属する 当期純利益	550	280	50.9%	
一株当たり配当金 (単位:円)	35	35	100.0%	

2023年3月期業績予想

営業利益増減要因

■ 増加 ■ 減少 ■ 合計

(単位:百万円)



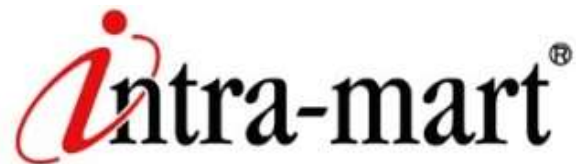
※2023年3月期以降、減少見込みのコスト

本資料についてのご注意

- 本資料に含まれる将来の予想に関する記載は、現時点における情報に基づき判断したものであり、今後、日本経済や情報サービス業界の動向、新たなサービスや技術の進展により変動することがあり得ます。
- 従って、当社として、その確実性を保証するものではありません。
- 本資料に掲載されているサービスおよび商品などは、株式会社NTTデータイントラマートあるいは各社の登録商標または商標です。

お問い合わせ先

株式会社NTTデータイントラマート
経営戦略室 大西／南



TEL	03-5549-2823
FAX	03-5549-2816
E-mail	ir@intra-mart.jp
WEB	https://www.intra-mart.jp

Thank you